

ORWAK9020 圧縮減容機納入事例

PTFE添加剤・分散液製造業

◆ファイバードラムを圧縮◆

●導入前の問題点

ファイバードラム保管に場所を取り困っていた。
 産業廃棄物の処理・運搬費用を削減したいと考えていた。

●導入メリット

保管スペースの確保が出来、整理整頓が出来るようになった。
 廃棄費の削減及び分別によるリサイクルが可能になった。

対象物：ファイバードラム・ビニール系廃棄物・ダンボール

排出量：約40立米/月

減容率：約1/5～1/8



ファイバードラム(中型、小型)50個が右写真の様に圧縮減容



保管状況



新9020クワトロ(4ボックス)へ更新